

英語活動 第 [5] 学年 単元活動計画 【 A B C ? アルファベットの音仲間を探そう 】 全 4 時間計画

単元のねらい： アルファベットに音があることを知り、既習表現と関連付けたり音を聞いて表現を思い出したりする活動を通して、文字に慣れる。

- [聞くこと] 音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞こうとする。
- [話すこと] 既習表現と関連付け、アルファベットの名前や音に注意しながら簡単な英語で応じようとする。
- [読むこと] 既習表現の頭文字と音を関連付けて読むことを通して、表現に生かそうとする。
- [書くこと] 既習表現の頭文字と音を関連付けて書くことを通して、表現に生かそうとする。
- [自国や外国の文化への関心]

アルファベットの音をテーマにした活動を通して、英語への関心をもとうとする。

時	1	2	3	4
ねらい	活動を通して、アルファベット 26 文字を思い出し、友達との交流を楽しむ。	アルファベットの音を知り、友達と相談するなどして、既習表現の中から同じ音で始まる仲間を探し、アルファベットの音に慣れる。	アルファベットの音を知り、友達と相談するなどして、既習表現の中から同じ音で始まる仲間を探し、アルファベットの音に慣れる。	前時までの表現を駆使して、自分の名前の頭文字とその文字で始まる表現を紹介することを通して、相手の印象に残る自己紹介をし、友達との交流を楽しむ。
主な活動	“ U are out. ” Game	Finding A Sound of Alphabet	Exchanging Cards Game	Sound of Letters
言語材料	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> You are out. It's “ U ”. アルファベット 26 文字 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> A says a, a, apple. B says b, b, bear. ⋮ Z says z, z, zebra. </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> What's this sound? Hint, please. (What's this letter?) </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> What's your name? My name is Eri. My letter is E. This is “ ~ ”. </div>
評価規準	[話すこと] 活動を通して、アルファベットの名前の言い方に注意しながら簡単な英語で応じようとする。 [自国や外国の文化への関心] 活動を通してアルファベットの名前を思い出すとともに友達と交流することを通して、英語活動への関心をもとうとする。	[聞くこと] ALT の音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞こうとする。 [読むこと] アルファベットの音と名前を関連付け、既習表現のカードの中から同じ音の仲間を探そうとする。	[聞くこと] 音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞こうとする。 [書くこと] アルファベットの音を聞いて、その音で始まる表現を思い出し、頭文字をなぞり書きしようとする。	[話すこと] 相手に印象に残る自己紹介をするという目的をもって、既習表現の中から、自分の頭文字で始まる表現を紹介するとともに友達との交流を楽しむ。 [書くこと] 既習表現の中から自分の頭文字で始まる表現を書いて、活動に生かそうとする。
指導上の留意点	活動に慣れたら、1 回に言うアルファベットを 2 文字、3 文字と増やしたり、グループの人数を減らしたり活動の仕方を変えたりすることを通して、アルファベットに慣れるようにする。U にあたることをみんなで楽しめるような雰囲気大切に。	同じ音で始まる表現を探す場面では、教室にあるものを活動のきっかけにしながら活動を促すようにする。また、既習の絵カードや具体物を教室内に置き、児童の活動を支援するようにする。A ~ Z の順にこだわらない。	相手が示したアルファベットの音をまねて言いながら、表現の頭文字を学習プリントになぞるよう促す。カードを交換しながら活動することを通して、たくさんのアルファベットの音に触れられるようにする。	自己紹介用紙に自分の頭文字とその文字で始まる表現を絵や文字で書きながら表現に触れ、活動に生かせるようにする。

【 ABC? 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] 活動を通して、アルファベット 26 文字を思い出し、友達との交流を楽しむ。

[Preparation] 4 年時に色塗りをして作成したアルファベット文字カード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	<p>[話すこと] 活動を通して、アルファベットの名前の言い方に注意しながら、簡単な英語で応じている。</p> <p>活動を通して、アルファベットの名前の言い方に注意しながら簡単な英語で応じ、進んで活動している。</p> <p>[自国や外国の文化への関心] 活動を通してアルファベットの名前を思い出すとともに友達と交流することを通して、英語活動への関心をもっている。</p> <p>アルファベットに関心をもち、進んで活動している。</p>
グループになって、“U are out” Game を活動することを通して、アルファベットの名前を思い出し、活動を楽しむ。	(20)	<p>児童に、2 グループを指示する。</p> <p>1 グループを担当し、児童とともに活動を楽しむ。</p> <p>* 児童がアルファベットを思い出すガイドとなるよう、黒板に4年時に色塗りをして作成したアルファベット文字カードを掲示する。 * 児童が活動の仕方をとらえられたら、ALT グループと HRT グループに分け、少人数で活動するようにする。 * 児童が一人になるまで、何度か繰り返し行うようにする。 * アルファベットを1文字ずつ言う活動に慣れたら、2文字ずつ、3文字ずつ言えるなどして活動を工夫するようにする。こうすることにより、U にあたる児童を調整することが可能となる。 * ALT は児童の質問をうけ、簡単な質問に答えるようにする。</p>	<p>活動を提示する。</p> <p>“U are out” Game</p> <p>児童は、丸くなって座る。 ALT : Let's say the alphabet. Start from “A.” 児童はアルファベットを1文字ずつ順に言う。 アルファベットの「U」のところになると、「U」を言った友達を指して、 ALT : It's “U.” You are out. 全 : You are out. ALT : Please wait there. 次の児童は「V」から始め、「Z」まできたら再び、A から始め、 から までを繰り返し行う。</p> <p>1 グループを担当し、児童とともに活動を楽しむ。</p> <p>* 示した活動例を参考に、多様な活動を通して楽しく取り組めるようにする。 * 児童の状況に応じて、グループの編成を替えて行う。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 ABC? 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] アルファベットの音を知り、友達と相談するなどして、既習表現の中から同じ音で始まる仲間を探し、アルファベットの音に慣れる。

[Preparation] 既習表現の絵カードや具体物、アルファベットの文字カード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目																									
		H R T	A L T																										
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。																											
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (20)	児童とともに活動を見る。	既習表現の絵カードを用いて、アルファベットの音を紹介する。	[聞くこと] ALT の音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞いている。 ALT の音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞き、既習表現の絵カードで応じている。																									
身の回りや既習表現からアルファベットの音仲間を探し、音に慣れる。	(15)	<p>Big A, little a says a, a, apple. "apple", "animal", "am", "and"</p> <p>Big B, little b says b, b, bear. "bear", "bread", "back", "bath"</p> <p>⋮</p> <p>[表現例]</p> <table border="0"> <tr> <td>C(cow)</td> <td>I(ink)</td> <td>O(octopus)</td> <td>U(umbrella)</td> </tr> <tr> <td>D(dog)</td> <td>J(jet)</td> <td>P(pig)</td> <td>V(violin)</td> </tr> <tr> <td>E(egg)</td> <td>K(king)</td> <td>Q(queen)</td> <td>W(witch)</td> </tr> <tr> <td>F(fish)</td> <td>L(lion)</td> <td>R(rabbit)</td> <td>X(box)</td> </tr> <tr> <td>G(goat)</td> <td>M(monkey)</td> <td>S(sun)</td> <td>Y(yard)</td> </tr> <tr> <td>H(hat)</td> <td>N(note)</td> <td>T(tiger)</td> <td>Z(zebra)</td> </tr> </table>	C(cow)	I(ink)	O(octopus)	U(umbrella)	D(dog)	J(jet)	P(pig)	V(violin)	E(egg)	K(king)	Q(queen)	W(witch)	F(fish)	L(lion)	R(rabbit)	X(box)	G(goat)	M(monkey)	S(sun)	Y(yard)	H(hat)	N(note)	T(tiger)	Z(zebra)	<p>児童とともに聞き、ALT の口元を見ながら、アルファベットの音を注意して聞くように促す。</p> <p>ALT の後について音をまね、児童の活動を促すようにする。</p> <p>児童とともに、ALT の説明を聞く。</p> <p>児童に質問するよう促す。</p> <p>児童とともに、アルファベットの音仲間を探す活動をする。</p>	<p>既習表現を用いてアルファベットの音を聞かせることを通して、音を思い出せるようにする。</p> <p>26 の絵カードを一通り読んで紹介する。</p> <p>身の回りや既習表現からアルファベットの音仲間を探すよう指示する。 A から順に探すのではなく、気付いた順で良いことを伝えるようにする。 児童の質問に簡単な英語で答える。</p> <p>児童が見つけた音仲間の表現を、絵カードや具体物を提示しながら確認する。</p>	[読むこと] アルファベットの音と名前を関連付け、既習表現のカード中から同じ音の仲間を探している。 アルファベットの音と名前を関連付け、既習表現のカード中から同じ音の仲間を先で見付けている。
C(cow)	I(ink)	O(octopus)	U(umbrella)																										
D(dog)	J(jet)	P(pig)	V(violin)																										
E(egg)	K(king)	Q(queen)	W(witch)																										
F(fish)	L(lion)	R(rabbit)	X(box)																										
G(goat)	M(monkey)	S(sun)	Y(yard)																										
H(hat)	N(note)	T(tiger)	Z(zebra)																										
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。																											

【 ABC? 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] アルファベットの音を知り、友達と相談するなどして、既習表現の中から同じ音で始まる仲間を探し、アルファベットの音に慣れる。

[Preparation] 前時に紹介したアルファベットの音の絵カード (26 枚) = 提示用、児童活動用

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	<p>[聞くこと] 音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞いている。</p> <p>文字付き絵カードを見ながら、音のアルファベットを注意深く、発音の通りに聞いている。</p> <p>[書くこと] アルファベットの音を聞いて、その音で始まる表現を思い出し、頭文字をなぞり書きしている。</p> <p>アルファベットの音を聞いて、その音で始まる表現を思い出し、頭文字をなぞり書きすることを繰り返している。</p>
Exchanging cards Game を通して、アルファベットの音に慣れるとともに、友達との交流を楽しむ。	(20)	<p>児童に学習カードを配付し、名前を書くように促す。</p> <p>活動に消極的な児童とともに活動し、進んで活動できるように支援する。</p>	<p>児童にアルファベットの音の絵カードを一枚ずつ配付する。</p> <p>児童とともに活動することを通して、活動への充実感や成功感を味わわせるようにする。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 ABC? 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] 前時までの表現を駆使して、自分の名前前の頭文字とその文字で始まる表現を紹介することを通して、相手の印象に残る自己紹介をし、友達との交流を楽しむ。

[Preparation] 自己紹介用紙、前時に仲間分けした既習表現の絵カード 児童：色鉛筆など

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の実演を見て本時の活動について考え、表現に触れる。	35 (15)	活動を提示する。	活動を提示する。	<p>[話すこと] 相手に印象に残る自己紹介をするという目的をもって、既習表現の中から、自分の頭文字で始まる表現を紹介したり、友達との交流を楽しんだりしている。</p> <p>自校紹介のカードを自分で作成し、たくさんの友達と交流している。</p> <p>[書くこと] 既習表現の中から自分の頭文字で始まる表現を書いて、活動に生かしている。</p> <p>既習表現の中から自分の頭文字で始まる表現を正しくていねいに色を工夫して書き、繰り返し活動している。</p>
自己紹介用の絵カードを作成し、友達と交流して表現に慣れる。	(20)	自己紹介用紙を配付する。	<p>< Sound of Letters ></p> <p>[設定] 友達の印象に残る自己紹介をする。 [準備] 自己紹介用の紙に、自分のイニシャルとその文字で始まる単語の絵や文字を書く。</p> <p>ALT : Hi. My name is Betty. My letter is B. This is " bear. " This is " bag. " This is " basketball. " This is " butterfly. " Thank you. What's your name?</p> <p>HRT : My name is Eri. My letter is E. This is " egg. " This is " elephant. " This is " elegant. " This is " English. " Thank you.</p> <p>* 活動の提示を見て分かったことを発表するよう促す。 児童の想像力をはたらかせた反応を引き出す。 * 自分の頭文字で始まる表現を3つくらい書くこと、前時の活動でアルファベットごとに集めた既習表現を参考にすることを確認する。 * 紹介の最後には「Thank you.」と言うことに気付かせるようにする。</p> <p>で確認した内容について書くよう促す。 * 自己紹介カードの完成した児童から活動するよう促す。 * 児童とともに活動し、活動の成功感や充実感を味わわせるようにする。 活動に消極的な児童とともに活動し支援する。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		